



2017年3月期決算説明会

2017年5月17日

いろいろな笑顔を結びたい
京成電鉄
東証第一部 コード9009

- 1. 経営概況**
2. E3プラン進捗状況
3. 2017年3月期 連結決算
4. 2018年3月期 連結業績予想
5. 連結業績の推移
6. 参考資料

業績概要

営業収益 2,458億円 運輸業で増収となった一方、不動産業の販売戸数減等により、前年比54億円の減収

営業利益 300億円 運輸業で増収のほか、電力料・燃料費等の減少もあり、前年比18億円の増益

	2017/3 実績	2016/3 実績	増減	率	2017/3 前回予想	増減	率
営業収益	2,458億円	2,512億円	△54億円	△2.1%	2,464億円	△6億円	△0.2%
営業利益 (営業利益率)	300億円 (12.2%)	282億円 (11.2%)	+18億円	+6.4%	282億円 (11.4%)	+18億円	+6.6%
経常利益	471億円	426億円	+45億円	+10.6%	438億円	+33億円	+7.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	357億円	310億円	+47億円	+15.2%	327億円	+30億円	+9.2%
有利子負債残高 (EBITDA倍率)	3,143億円 (5.9倍)	3,389億円 (6.6倍)	△246億円	—	3,178億円 (6.1倍)	△35億円	—

※有利子負債残高にはリース債務を含む

※EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

■ 鉄道輸送人員

単位：千人	2017/3 実績		2016/3 実績		2017/3 前回予想		
			増減	率		増減	率
定期	164,250	160,667	3,583	2.2%	164,036	214	0.1%
定期外	116,034	113,902	2,132	1.9%	115,369	665	0.6%
輸送人員合計	280,284	274,569	5,715	2.1%	279,405	879	0.3%

■ 旅客運輸収入

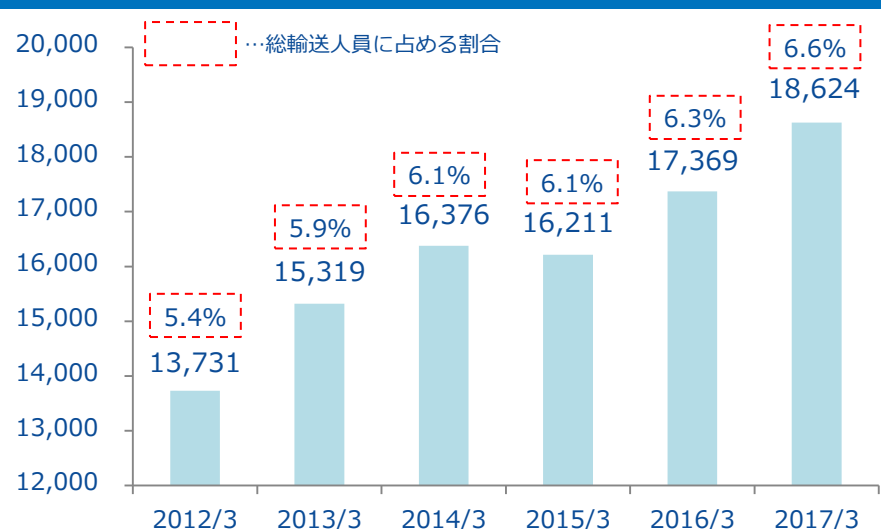
単位：百万円	2017/3 実績		2016/3 実績		2017/3 前回予想		
			増減	率		増減	率
定期	20,569	20,152	417	2.1%	20,547	22	0.1%
定期外	40,164	38,503	1,661	4.3%	39,580	584	1.5%
運輸収入合計	60,734	58,655	2,078	3.5%	60,127	607	1.0%

■ 空港発着鉄道輸送人員

単位：千人	2017/3 実績	2016/3 実績	増減	率	2017/3 前回予想	増減	率
空港発着 輸送人員	18,624	17,369	1,255	7.2%	18,208	416	2.3%
内スカイライナー 利用人員	4,152	3,775	377	10.0%	3,989	163	4.1%

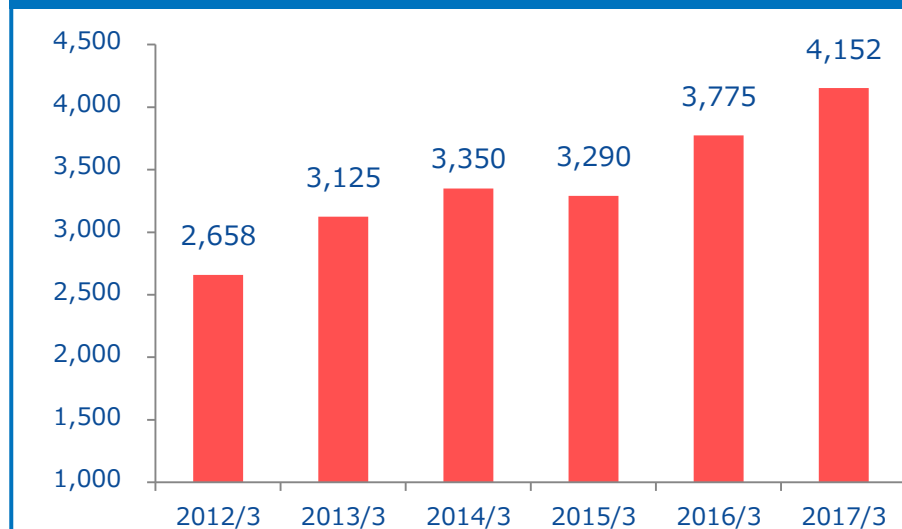
■ 空港発着輸送人員

(単位：千人)



■ スカイライナー利用人員

(単位：千人)

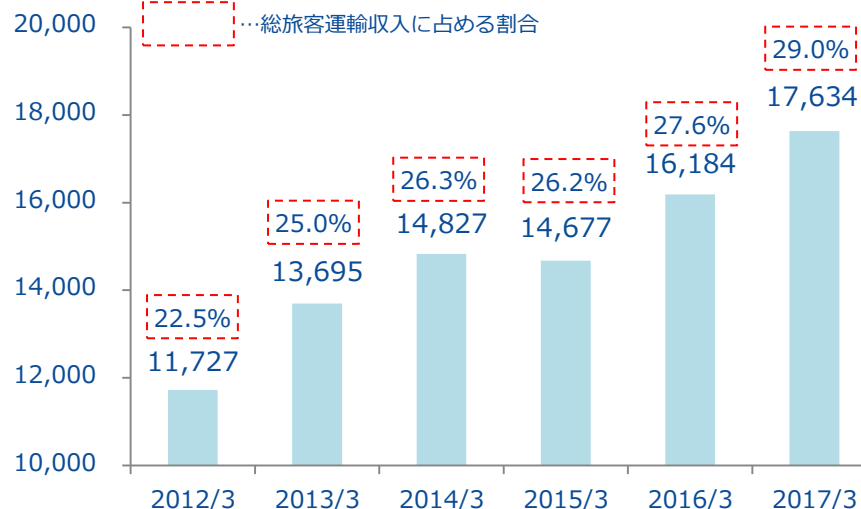


■ 空港発着旅客運輸収入

単位：百万円	2017/3 実績	2016/3 実績	増減	率	2017/3 前回予想	増減	率
空港発着 旅客運輸収入	17,634	16,184	1,450	9.0%	17,088	547	3.2%
内スカイライナー 料金収入	4,455	4,105	350	8.5%	4,288	166	3.9%

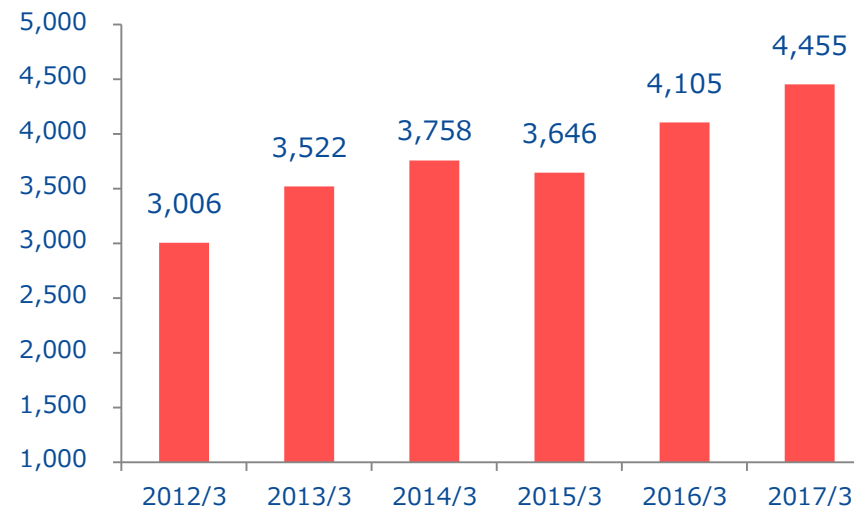
■ 空港発着旅客運輸収入

(単位：百万円)



■ スカイライナー料金収入

(単位：百万円)



1. 経営概況
- 2. E3プラン進捗状況**
3. 2017年3月期 連結決算
4. 2018年3月期 連結業績予想
5. 連結業績の推移
6. 参考資料

■ 基本方針

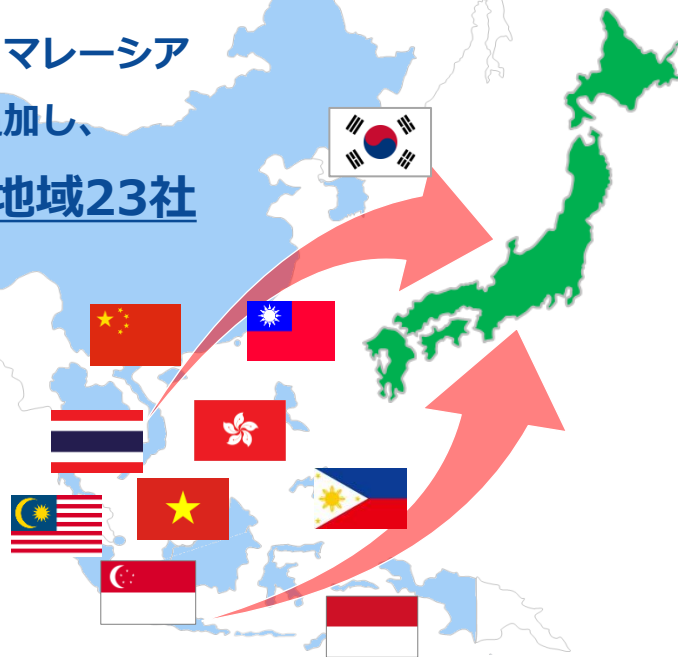
- 持続的な成長に向けた収益拡大への挑戦
- 安全かつ安心なサービスの提供
- 経営基盤の一層の強化

■ 基本戦略

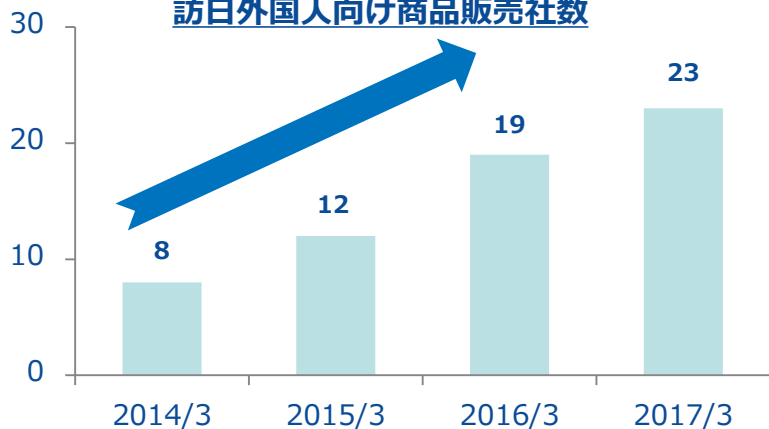
1. インバウンド市場の深耕
2. 事業機会を活かした収益拡大
3. 沿線エリアの魅力向上
4. 安全・安心の確保並びにサービス品質の向上
5. 財務健全性の向上並びにグループ経営体制の充実

■ 訪日外国人向け商品の販売促進

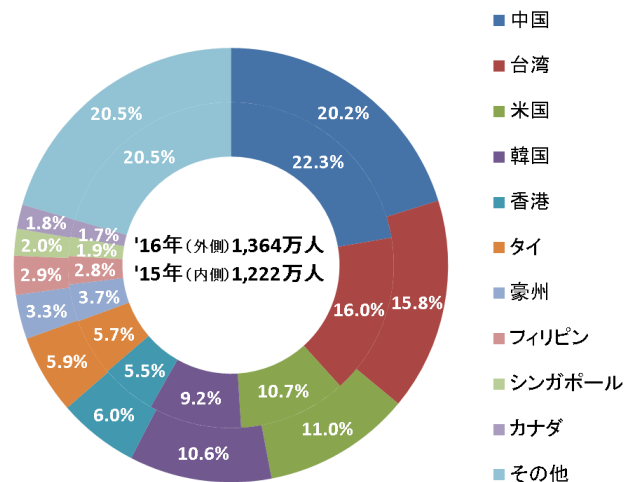
・フィリピン・マレーシア
での販売も追加し、
10の国・地域23社
で販売中



海外現地における
訪日外国人向け商品販売社数

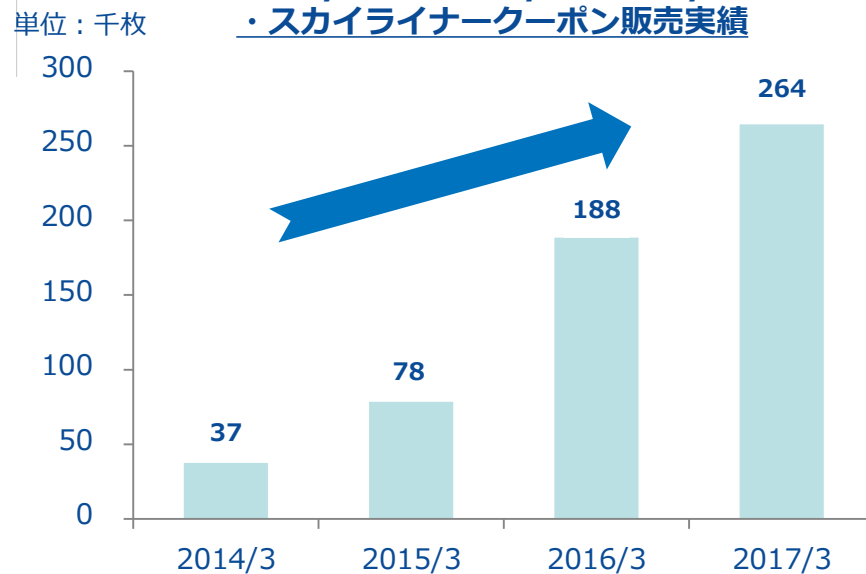


■ 成田空港の出入国人員



出典：法務省「出入国管理統計」

Keisei Skyliner & Tokyo Subway Ticket ・スカイライナークーポン販売実績



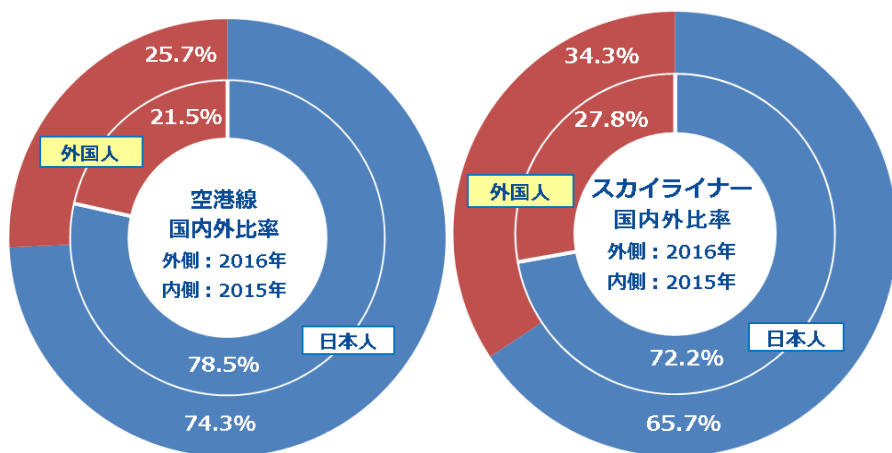
■プロモーション・インターネットサービスの強化

- 海外旅行博への出展拡大
- 東武鉄道・西武鉄道との訪日外国人向けチケット相互発売
- 訪日外国人向けインターネットチケット購入サービス「Skyliner e-ticket」決済クレジットカードブランド追加

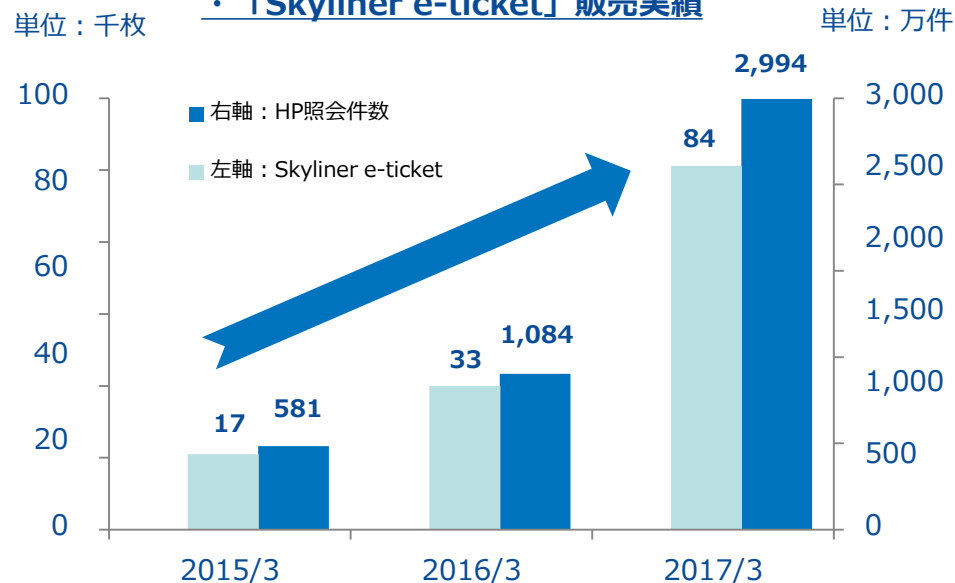


海外旅行博（フィリピン）

■当社空港線を利用する外国人比率



外国人向けホームページ照会件数・「Skyliner e-ticket」販売実績



■ 訪日外国人受入体制の強化（鉄道）

- ▶ 外国人向けインフォメーションセンター設置



- ▶ 全駅の自動券売機を多言語対応化
- ▶ 全駅に多言語拡声装置を導入
- ▶ 上野駅にて、手荷物預かり等の実証実験を実施



■ 訪日外国人受入体制の強化（バス）

- ▶ 高速バス車両に訪日外国人向け「テレビ電話型通訳サービス」導入
- ▶ 成田空港発着バスへの無料Wi-Fi導入促進



■ 訪日外国人受入体制の強化（タクシー）

- ▶ 企画乗車券「KEISEI SKYLINER & TEITO TAXI」の販売



- ▶ 京成グループタクシーに訪日外国人向けアプリ「COME ON TAXI」導入
- ▶ 都内タクシーに「指差し会話アプリ」導入



■ 成田空港アクセス利便性の向上（鉄道）

- 「空港宅配&スカイライナー」販売箇所拡大
- ジェットスター・ジャパン機内での企画乗車券販売開始
- 南海電気鉄道との企画乗車券「スカイライナー&ラピートきっぷ」購入者への優待特典開始

東京を満喫!成田経由の移動には京成線!
 空港第2ビル⇄日暮里
最速!36min!

成田⇄関西
スカイライナー
 &
ラピートきっぷ

大阪市内のビジネスやUSJなどのレジャーには南海線!
 関西空港⇄なんば
最速!34min!

渋谷 銀座 表参道 道頓堀 通天閣 大阪城

©(公財)東京観光財団 ©(公財)大阪観光局

■ 成田空港アクセス利便性の向上（バス）

- 東京シャトルの認知度向上
 -京成バス×エアプサンキャンペーン（2017年3月）
- 「会津若松・猪苗代～成田空港」線運行
 （2016年12月～2017年3月）
- 成田空港との連携路線
 「宇都宮～成田空港」線を日光まで増便&通年運行



2017.SUMMER
 ←BUSAN
 今年の夏は、進化したプサンへ。

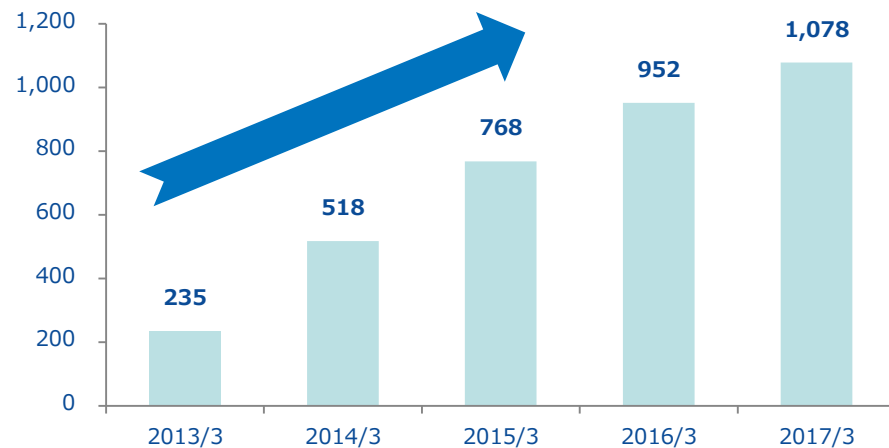
SPECIAL CAMPAIGN
 「AIR BUSAN 成田線増便」&「ヒルトン嵐山 グランドオープン」記念
 嵐山の観光バスと提携でプレゼント

Tokyo Shuttle
 嵐山へは TOKYO SHUTTLE >> NARITA >> AIR BUSAN が便利

これからは、プサン 第1位

単位：百万円

東京シャトル運送収入



■不動産賃貸物件の開発・取得

➤ 保有資産の高度利用

- 土浦市 商業施設 (2017年3月)
- 江東区 ホテル (2017年4月)

収益賃貸物件の取得

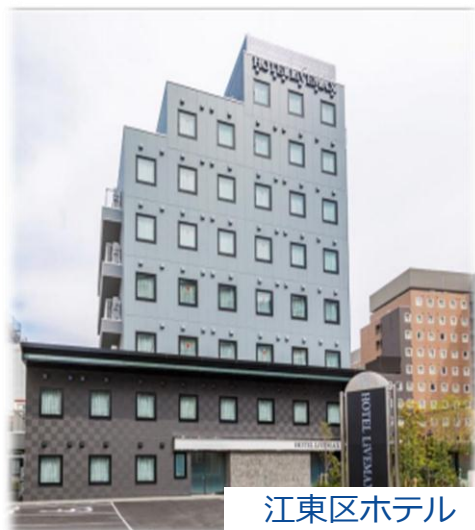
- 四街道市 商業施設 (2016年12月)
- 墨田区 賃貸住宅 (2017年1月)
- 八千代市 賃貸住宅 (2017年6月予定)



四街道市商業施設



土浦市商業施設



江東区ホテル



墨田区賃貸住宅

■M&A・事業提携

➤ タクシー事業エリア拡大

- 帝都葛飾交通の事業開始 (2016年8月)



➤ 宿泊主体型ホテル事業への参入

- ロイヤルホールディングス株式会社との共同出資による新会社を設立 (2017年4月)

■ 魅力ある駅空間の創造

- ▶ 上野駅（2019年3月予定）
 - ーリニューアル工事に着手
 - ・観光案内ゾーンの新設
 - ・物販・飲食ゾーン改修等
- ▶ 千住大橋駅（2017年3月）
 - ー駅構内への店舗新設を含めた大幅なリニューアルを実施



千住大橋駅



上野駅（イメージ）

■ 魅力ある駅空間の創造

- 船橋駅における高架下開発の推進
 - レンタカー営業所（2017年3月）
 - 保育施設（2017年4月）
- 曳舟駅・八広駅間における高架下開発の推進
 - 飲食店（2017年2月）
 - 飲食店・物販店舗（2017年10月予定）



船橋駅高架下

■ 良好な住環境の提供

- マンション分譲
 - サングランデ ザ・レジデンス千葉
 - ウエストレジデンス 98戸
 - イーストレジデンス 90戸
 - サングランデ津田沼 81戸
- 賃貸住宅の拡充
 - 公津の杜賃貸住宅（2017年2月）
 - 船橋賃貸住宅（2017年3月）



サングランデ ザ・レジデンス千葉



サングランデ 津田沼

■生活サービス事業の強化

- 駅構内売店のコンビニエンスストア化完了
(計22店舗)



青砥駅ホーム店

- 京成不動産のリフォーム事業強化
- 不動産のワンストップサービス
「住まいと」+αを青砥にオープン

京成不動産の仲介・リフォーム

「**住**まい」と+α



■沿線自治体などとの連携強化

- 千葉県による観光事業への協力 (第2段)
- 沿線観光スポットのサービスを組み合わせた
鉄道旅行商品の販売
- 講談社との週刊誌掲載キャンペーン
- 沿線アウトレットとの共同キャンペーン



講談社とのキャンペーン



三井アウトレットパーク幕張との
キャンペーン

■ 連続立体交差事業の推進

- 墨田区内連続立体交差化
 - －事業完了、区間内8箇所の踏切を廃止



- 葛飾区内連続立体交差化（四ツ木駅～青砥駅間）
 - －仮線工事及び用地買収の推進

■ 災害対策の強化

- 耐震補強工事の推進
 - －京成上野駅～国府台駅間の高架橋柱工事が完了

■ 安全対策の推進並びにサービス品質の向上

- 全線へデジタルATS「C-ATS」を整備完了
- ホームドアの設置
 - －日暮里駅（2017年度導入予定）
- CP（Color Psychology）ラインの設置
- 警察署と共同で踏切安全教室を開催
- 盲導犬ユーザー等対応講習を開催



日暮里駅ホームドア（イメージ）



CPライン



盲導犬ユーザー等対応訓練

1. 経営概況
2. E3プラン進捗状況
- 3. 2017年3月期 連結決算**
4. 2018年3月期 連結業績予想
5. 連結業績の推移
6. 参考資料

■ 前期比較

(単位：百万円、%)

	2017/3 実績	2016/3 実績	増減	増減率
営業収益	245,837	251,204	△ 5,367	△ 2.1
営業利益	30,048	28,234	1,814	6.4
(営業利益率)	12.2	11.2	1.0pt	—
経常利益	47,064	42,572	4,491	10.6
うち持分法投資利益	18,991	17,197	1,794	10.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	35,711	30,997	4,714	15.2
EBITDA倍率 ※1	5.9倍	6.6倍	△0.7pt	—

※ EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

なお、有利子負債残高にはリース債務を含む

■ 前回予想比較

(単位：百万円、%)

	2017/3 実績	2017/3 前回予想	増減	増減率
営業収益	245,837	246,400	△ 562	△ 0.2
営業利益	30,048	28,200	1,848	6.6
(営業利益率)	12.2	11.4	0.8pt	—
経常利益	47,064	43,800	3,264	7.5
うち持分法投資利益	18,991	17,700	1,291	7.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	35,711	32,700	3,011	9.2
E B I T D A倍率	5.9倍	6.1倍	△0.2pt	—

■ 営業収益(セグメント別)

(単位：百万円)

	2017/3 実績	2016/3 実績	増減	2017/3 前回予想	増減
運輸業	144,322	139,922	4,400	143,100	1,222
流通業	68,415	69,758	△ 1,342	68,900	△ 484
不動産業	17,457	22,092	△ 4,634	17,500	△ 42
レジャー・サービス業	10,166	10,111	54	9,800	366
建設業	21,673	24,989	△ 3,315	22,000	△ 326
その他の事業	5,064	4,990	73	4,900	164
計	267,101	271,864	△ 4,763	266,200	901
消去又は全社	△ 21,264	△ 20,660	△ 603	△ 19,800	△ 1,464
連結	245,837	251,204	△ 5,367	246,400	△ 562

前期比

運輸業
不動産業
建設業

鉄道事業・タクシー事業の増
不動産販売業の減
完成工事高の減

前回予想比

運輸業 鉄道事業・バス事業の増

■ 営業収益(主なセグメントの内訳)

(単位：百万円)

	2017/3 実績	2016/3 実績	増減	2017/3 前回予想	増減
鉄道事業	76,980	74,658	2,322	76,400	580
バス事業	44,182	43,303	879	43,700	482
タクシー事業	23,159	21,960	1,198	23,000	159
運輸業計	144,322	139,922	4,400	143,100	1,222
ストア業	36,978	37,607	△ 629	36,800	178
百貨店業	25,492	25,889	△ 396	25,800	△ 307
その他	5,944	6,261	△ 316	6,300	△ 355
流通業計	68,415	69,758	△ 1,342	68,900	△ 484
不動産販売業	3,561	9,172	△ 5,611	3,600	△ 38
不動産賃貸業	10,487	9,667	819	10,400	87
不動産管理業	3,408	3,251	157	3,500	△ 91
不動産業計	17,457	22,092	△ 4,634	17,500	△ 42

前期比

鉄道事業

タクシー事業

不動産販売業

空港輸送の増

新設会社の営業開始

販売戸数の減

前回予想比

鉄道事業

バス事業

空港輸送の増

高速・貸切収入の増

■ 営業利益(セグメント別)

(単位：百万円)

	2017/3 実績	2016/3 実績	増減	2017/3 前回予想	増減
運輸業	21,287	18,358	2,928	20,600	687
流通業	921	1,164	△ 243	900	21
不動産業	5,621	6,715	△ 1,093	5,400	221
レジャー・サービス業	302	281	21	200	102
建設業	1,500	1,237	262	800	700
その他の事業	266	354	△ 87	200	66
計	29,899	28,112	1,787	28,100	1,799
消去又は全社	149	122	26	100	49
連結	30,048	28,234	1,814	28,200	1,848

前期比
運輸業
不動産業

鉄道事業の増
不動産販売業の減

前回予想比
運輸業
建設業

鉄道事業・バス事業の増
利益率の向上

■ 営業利益(主なセグメントの内訳)

(単位：百万円)

	2017/3 実績	2016/3 実績	増減	2017/3 前回予想	増減
鉄道事業	15,926	12,990	2,935	15,600	326
バス事業	4,527	4,452	75	4,200	327
タクシー事業	832	915	△ 82	800	32
運輸業計	21,287	18,358	2,928	20,600	687
ストア業	575	760	△ 184	500	75
百貨店業	51	78	△ 27	100	△ 48
その他	294	326	△ 31	300	△ 5
流通業計	921	1,164	△ 243	900	21
不動産販売業	176	1,892	△ 1,715	100	76
不動産賃貸業	5,228	4,622	606	5,100	128
不動産管理業	216	200	15	200	16
不動産業計	5,621	6,715	△ 1,093	5,400	221

前期比

鉄道事業

不動産販売業

増収の影響

減収の影響

前回予想比

鉄道事業

バス事業

増収の影響

増収の影響

■ 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2017/3 実績	2016/3 実績	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	45,133	45,759	△ 625
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 21,535	△ 19,372	△ 2,162
フリー キャッシュ・フロー	23,598	26,386	△ 2,788
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 31,787	△ 19,922	△ 11,865
当期キャッシュ・フロー	△ 8,189	6,464	△ 14,653

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

		2017/3 実績	2016/3 実績	増減	増減率	差異内訳
	流動資産	96,118	98,839	△ 2,721	△ 2.8	
	固定資産	699,187	682,322	16,864	2.5	投資有価証券の増
	資産合計	795,447	781,280	14,167	1.8	
	流動負債	176,120	200,601	△ 24,481	△ 12.2	
	固定負債	286,982	284,303	2,678	0.9	
	負債合計	463,102	484,905	△ 21,802	△ 4.5	借入金の減
	自己資本	322,067	287,843	34,223	11.9	
	純資産合計	332,344	296,374	35,969	12.1	利益剰余金の増
	負債純資産合計	795,447	781,280	14,167	1.8	
自己資本比率		40.5	36.8	3.7pt	—	

1. 経営概況
2. E 3プラン進捗状況
3. 2017年3月期 連結決算
- 4. 2018年3月期 連結業績予想**
5. 連結業績の推移
6. 参考資料

■ 次期の業績予想(当期比較)

(単位：百万円、%)

	2018/3 予想	2017/3 実績	増減	増減率
営業収益	257,900	245,837	12,062	4.9
営業利益	29,500	30,048	△ 548	△ 1.8
(営業利益率)	11.4	12.2	△0.8pt	—
経常利益	44,300	47,064	△ 2,764	△ 5.9
うち持分法投資利益	16,300	18,991	△ 2,691	△ 14.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	32,000	35,711	△ 3,711	△ 10.4
EBITDA倍率 ※	5.6倍	5.9倍	△0.3pt	—

※ EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

なお、有利子負債残高にはリース債務を含む

■ 営業収益(セグメント別)

(単位：百万円、%)

	2018/3 予想	2017/3 実績	増減	増減率	差異内訳
運輸業	147,300	144,322	2,977	2.1	鉄道事業・ タクシー事業の増
流通業	70,500	68,415	2,084	3.0	ストア業・ 百貨店業の増
不動産業	20,100	17,457	2,642	15.1	不動産販売業の増
レジャー・サービス業	9,200	10,166	△ 966	△ 9.5	
建設業	23,600	21,673	1,926	8.9	完成工事高の増
その他の事業	8,400	5,064	3,335	65.9	新規連子化による増
計	279,100	267,101	11,998	4.5	
消去又は全社	△ 21,200	△ 21,264	64	—	
連結	257,900	245,837	12,062	4.9	

■ 営業収益(主なセグメントの内訳)

(単位：百万円、%)

	2018/3 予想	2017/3 実績	増減	増減率	差異内訳
鉄道事業	78,400	76,980	1,419	1.8	空港輸送の増
バス事業	44,700	44,182	517	1.2	
タクシー事業	24,200	23,159	1,040	4.5	新設会社の通期寄与
運輸業計	147,300	144,322	2,977	2.1	
ストア業	37,900	36,978	921	2.5	新規出店による増
百貨店業	26,200	25,492	707	2.8	
その他	6,400	5,944	455	7.7	
流通業計	70,500	68,415	2,084	3.0	
不動産販売業	5,500	3,561	1,938	54.4	販売戸数の増
不動産賃貸業	11,000	10,487	512	4.9	
不動産管理業	3,600	3,408	191	5.6	
不動産業計	20,100	17,457	2,642	15.1	

■ 営業利益(セグメント別)

(単位：百万円、%)

	2018/3 予想	2017/3 実績	増減	増減率	差異内訳
運輸業	20,600	21,287	△ 687	△ 3.2	鉄道事業の減
流通業	1,000	921	78	8.5	
不動産業	6,300	5,621	678	12.1	不動産販売業の増
レジャー・サービス業	200	302	△ 102	△ 33.9	
建設業	900	1,500	△ 600	△ 40.0	利益率の低下
その他の事業	400	266	133	50.3	
計	29,400	29,899	△ 499	△ 1.7	
消去又は全社	100	149	△ 49	△ 32.9	
連結	29,500	30,048	△ 548	△ 1.8	

■ 営業利益(主なセグメントの内訳)

(単位：百万円、%)

	2018/3 予想	2017/3 実績	増減	増減率	差異内訳
鉄道事業	15,400	15,926	△ 526	△ 3.3	修繕費等の費用増
バス事業	4,300	4,527	△ 227	△ 5.0	
タクシー事業	900	832	67	8.1	
運輸業計	20,600	21,287	△ 687	△ 3.2	
ストア業	600	575	24	4.2	
百貨店業	100	51	48	95.2	
その他	300	294	5	1.7	
流通業計	1,000	921	78	8.5	
不動産販売業	600	176	423	239.3	増収の影響
不動産賃貸業	5,500	5,228	271	5.2	
不動産管理業	200	216	△ 16	△ 7.6	
不動産業計	6,300	5,621	678	12.1	

1. 経営概況
2. E 3プラン進捗状況
3. 2017年3月期 連結決算
4. 2018年3月期 連結業績予想
- 5. 連結業績の推移**
6. 参考資料

■ 業績の推移

(単位：百万円)

	2014/3 実績	2015/3 実績	2016/3 実績	2017/3 実績	2018/3 予想
営業収益	244,995	249,016	251,204	245,837	257,900
運輸業	135,062	135,319	139,922	144,322	147,300
営業利益	24,244	24,313	28,234	30,048	29,500
運輸業	17,308	15,917	18,358	21,287	20,600
営業外収益	18,439	18,418	19,115	21,118	18,000
持分法投資利益	16,051	16,197	17,197	18,991	16,300
営業外費用	5,704	5,562	4,777	4,102	3,200
支払利息	5,151	4,370	4,013	3,437	2,800
経常利益	36,980	37,169	42,572	47,064	44,300
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※	27,048	25,683	30,997	35,711	32,000

※2015/3実績以前については「当期純利益」を表している

■ 有利子負債残高等の推移

(単位：百万円)

		2014/3 実績	2015/3 実績	2016/3 実績	2017/3 実績	2018/3 予想
	借入金・社債等	345,688	329,342	315,525	290,379	276,400
	リース債務	23,545	24,158	23,364	23,968	25,100
	合計（有利子負債残高）	369,234	353,501	338,889	314,348	301,500
	EBITDA倍率	8.0倍	7.6倍	6.6倍	5.9倍	5.6倍

1. 経営概況
2. E 3プラン進捗状況
3. 2017年3月期 第2四半期連結決算
4. 2017年3月期 連結業績予想
5. 連結業績の推移
6. **参考資料**

グループ経営理念

- 京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

経営理念

長期経営計画
「EVOLUTION PLAN」

中期経営計画
(3カ年計画)

長期経営計画「EVOLUTION PLAN」 (= Eプラン) 〔2010年度～2021年度 12ヶ年〕

E1プラン
(2010～2012年度)

E2プラン
(2013～2015年度)

E3プラン
(2016～2018年度)

E4プラン
(2019～2021年度)

グループ事業の中核である交通運輸事業の競争力・収益力を更に強化すると共に、千葉県北西部（特に京成線・新京成線・北総線沿線）並びに東京都東部を地盤として地域に密着した堅実な総合生活産業を展開し、地域経済を代表する企業グループの地位を拡充する。

■最終年度（2021年度）数値目標

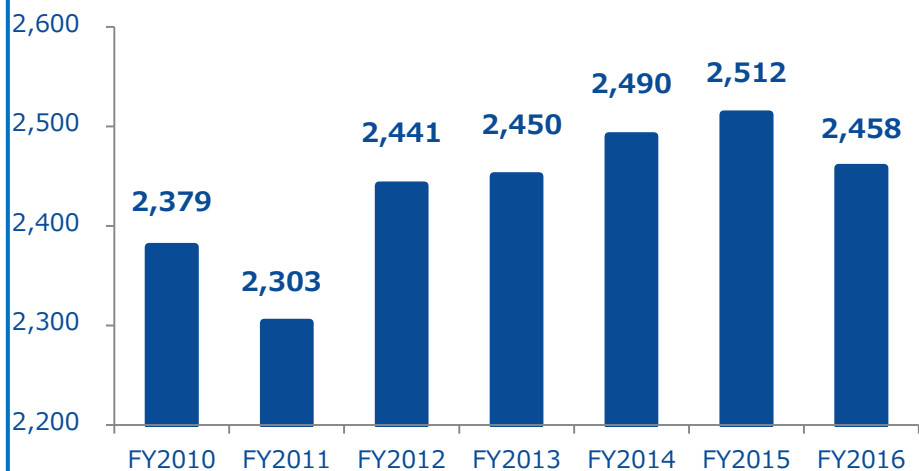
営業収益
2,800億円以上

営業利益率
10%以上

有利子負債残高
3,500億円以下
(EBITDA倍率 7倍以下)

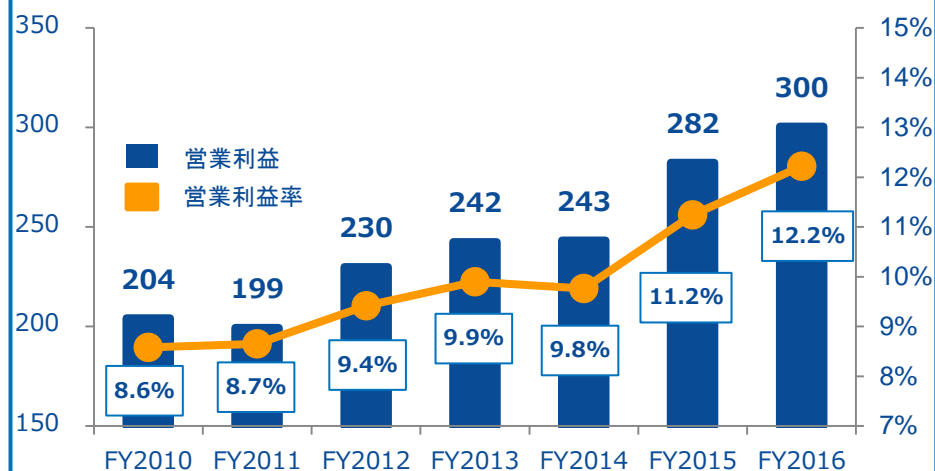
■ 営業収益

(単位：億円)



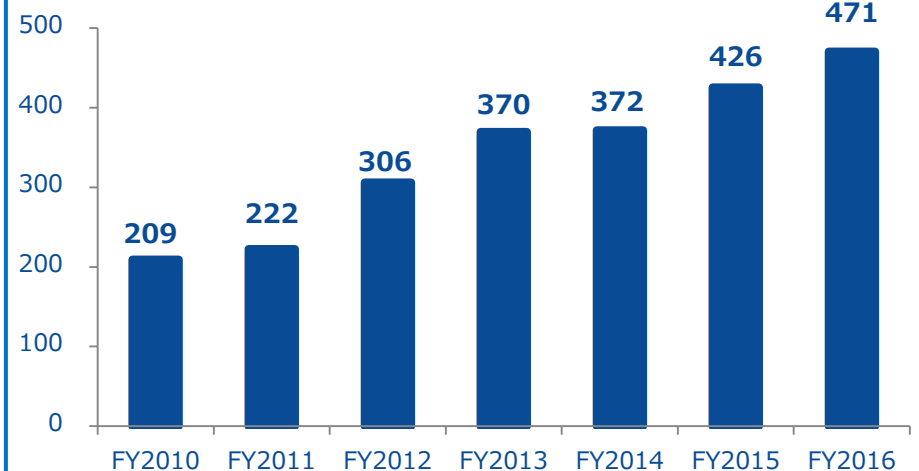
■ 営業利益・営業利益率

(単位：億円、%)



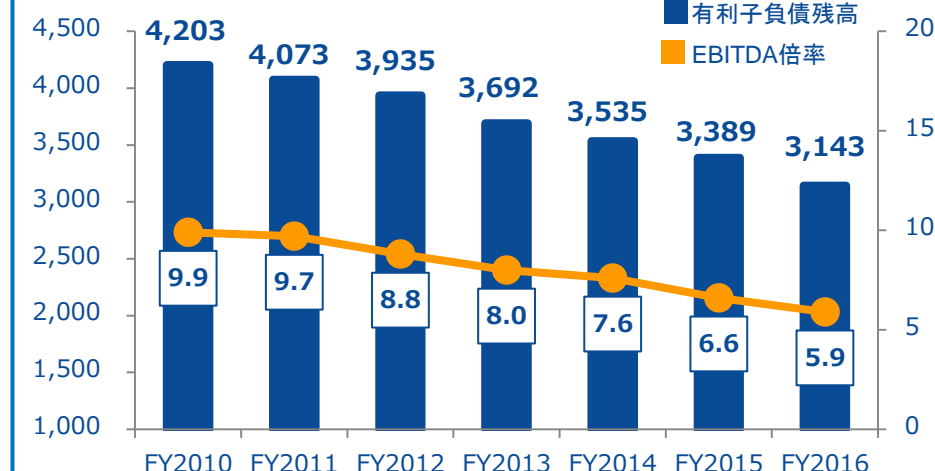
■ 経常利益

(単位：億円)



■ 有利子負債・EBITDA倍率

(単位：億円、倍)



■ 鉄道輸送人員（通期予想）

単位：千人	2018/3 予想	2017/3 実績	増減	率
定 期	166,772	164,250	2,522	1.5%
定 期 外	117,571	116,034	1,537	1.3%
輸 送 人 員 合 計	284,343	280,284	4,059	1.4%

■ 旅客運輸収入（通期予想）

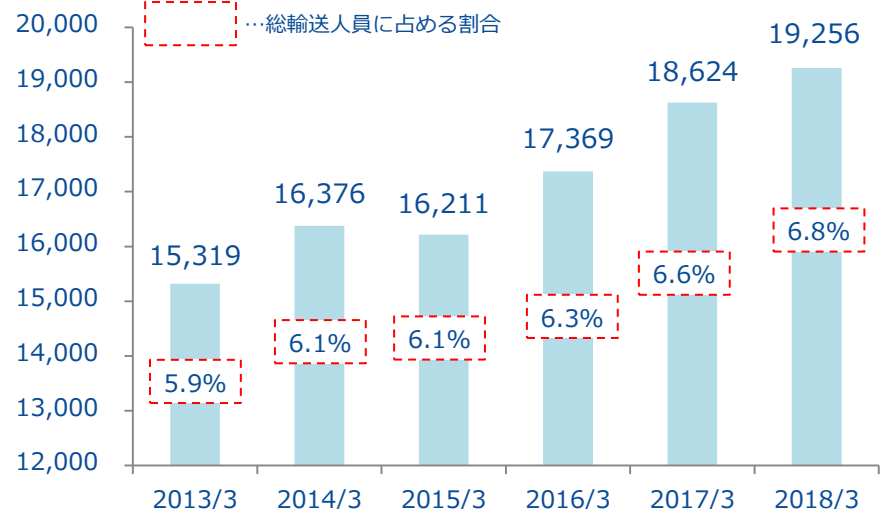
単位：百万円	2018/3 予想	2017/3 実績	増減	率
定 期	20,812	20,569	242	1.2%
定 期 外	41,145	40,165	980	2.4%
運 輸 収 入 合 計	61,957	60,734	1,222	2.0%

■ 空港発着鉄道輸送人員・収入（通期予想）

単位：千人				2018/3 予想	2017/3 実績	増減	率
空 輸	港 送	発 人	着 員	19,256	18,624	632	3.4%
空 旅	港 客	発 運	着 入	18,399	17,634	764	4.3%

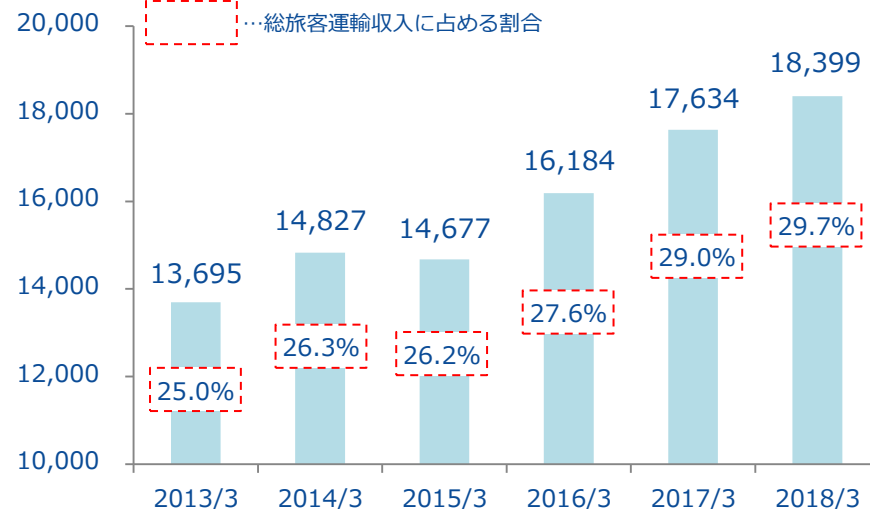
■ 空港発着輸送人員

(単位：千人)



■ 空港発着旅客運輸収入

(単位：百万円)



2017年4月、2013年4月（前中期経営計画「E2プラン」初年度）比

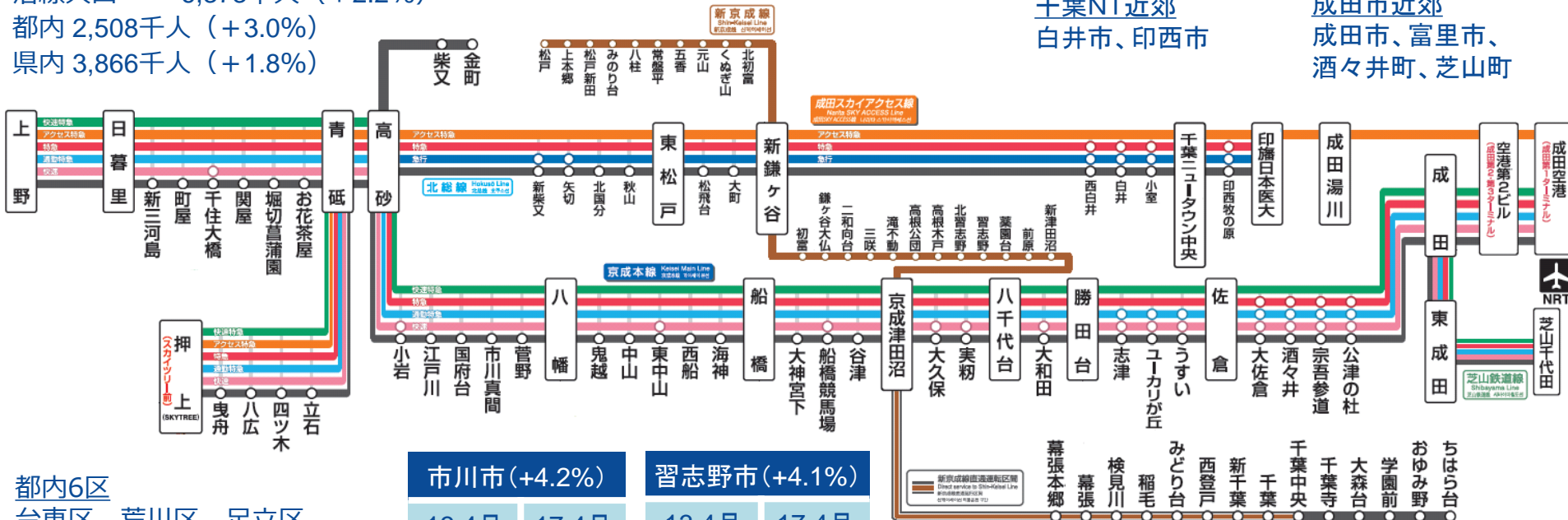
単位：千人

京成エリア 東京都東部・千葉県
 営業距離 178.8km（当社、北総、新京成）
 駅数 102駅
 自治体数 都内6区、県内13市 2町
 沿線人口 6,373千人（+2.2%）
 都内 2,508千人（+3.0%）
 県内 3,866千人（+1.8%）

戸田市(+1.4%)		鎌ヶ谷市(+0.4%)		千葉NT近郊(+3.5%)		成田市近郊(+0.5%)	
13.4月	17.4月	13.4月	17.4月	13.4月	17.4月	13.4月	17.4月
480	487	109	109	152	157	209	210

千葉NT近郊
白井市、印西市

成田市近郊
成田市、富里市、
酒々井町、芝山町



都内6区
台東区、荒川区、足立区
葛飾区、江戸川区、墨田区

都内6区(+3.0%)	
13.4月	17.4月
2,435	2,508

市川市(+4.2%)	
13.4月	17.4月
468	488

習志野市(+4.1%)	
13.4月	17.4月
165	172

船橋市(+2.7%)	
13.4月	17.4月
613	629

八千代市(+2.4%)	
13.4月	17.4月
190	194

佐倉市(+0.1%)	
13.4月	17.4月
172	172

千葉市(+1.1%)	
13.4月	17.4月
964	974

市原市(△1.8%)	
13.4月	17.4月
278	273

数値は自治体公表値による

本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。実際には様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

本資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。
<http://www.keisei.co.jp/keisei/ir/index.html>